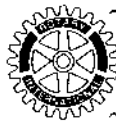


会長 浜田 伸二郎
 副会長 大江 与喜子
 幹事 芳川 敬子
 副幹事 日下田 宗弥
 事務所 西宮市甲子園高瀬町3-30
 ノボテル甲子園621号室
 電話 0798(44)5360
 FAX 0798(44)5361
 E-mail office@nishinomiy-ebisu.ri2680.org
 HP http://nishinomiy-ebisu.ri2680.org



西宮恵美寿ロータリークラブ

WEEKLY REPORT



第399回例会 2006. 8. 10(木)
 例会日 毎週木曜日
 第1例会 18:30~19:30
 他の例会 12:30~13:30
 例会場 ノボテル甲子園
 電話 0798(48)1111
 創立 1998年3月19日
 クラブ会報委員長 山 森 康 宏

LEAD THE WAY
 -William B. Boyd-

プログラム予告

8月24日	「卓話」	安藤 仁郎 会員
9月2日	「夏の家族例会」	
9月7日	「ゲスト卓話」	新村 鋭 男氏 (株式会社モリタ会長)

開会点鐘 浜田 伸二郎 会長
ソング 『われは海の子』 財家 久美子 シンギング委員
ピジター紹介 伊賀 俊行 会員
 Prof. Dr. アンドレアス・グローマン氏
 (ゲストスピーカー・浜田会員ゲスト)
 敦子 鈴木 グローマン氏 大野 治右衛門氏(西宮RC)
 本日のピジター3名 累計22名

出席率報告 野老 稔 出席委員長

	会員	免除	出席	M.U	出席率
8月10日	23名	0名	17名		73.91%
8月3日	23	0	20	0名	86.96
7月27日	23	0	18	1	82.61

会長の時間 浜田 伸二郎 会長
 ピジターの皆様本日はようこそお越しいただきました。
 ゲストのグローマン教授のドイツについての卓話を楽しみにしております。毎日暑い日が続いています、この夏1番の暑さではないでしょうか。となりの甲子園球場では高校野球の真っ最中で毎日自然したゲームが続いています。僅か一度負けただけでこの球場から去らねばならない非情ともいえる現実がここにはあります。そこには僅かなミスも許されない刃のうえを渡るような研ぎ澄まされた世界が覗えます。そして地方予選から1度も負けない1校が優勝旗を手にします。地元の大きな期待からくる重圧につぶされず、なおかつ自分のもてるすべてを出し切ることができたチームがです。彼らには一生の思い出となるでしょうが、我々にはひと夏の思い出として残る場合が多いのは事実です。球場に行ってみる事は日本人を理解する上において非常に参考になるかもしれません。

我々の学生時代、夏休みは2ヶ月ほどあったのでしょうか、授業中の2ヶ月と違ってこの2ヶ月は、いろんな面で我々を成長させてくれ、言ってみれば人間形成にとって最も影響を与える時期だったのではないのでしょうか。秋になって学校で久しぶりに学友と会ったとき、その中に以前と随分変化を感じさせる人が何人かはいたものでした。彼らはどんな夏休みを過ごしたのか興味を持ったものです。でも彼らも私を見て同じように感じていたかもしれません。あれから40年近く過ぎてしまいました、さて今年の夏休みは短いけれどどう過ごすか考えるだけで楽しくなります。皆様はこの夏はどうなさいますか？

委員会報告
会員報告 松本 亘 会計理事
 ロータリー財団への寄付が、今まで年間一人100ドルずつ

の合計をクラブとして寄付していたのを、今年度より、ポールハリスフェロー等を含め、個人の寄付として金額を累計していくこととなります。

雑誌委員会 安藤 仁郎 委員長
 本日メールBOXに、ロータリーの友より二名の会員が抜粋された記事をお配りしています。3ヶ月ごとに、抜粋された方を当てて頂くこととなります。宜しくお願いします。

新世代委員会 野老 稔 委員長
 2007-08年度、国際青少年交換学生の募集の案内が届きました。

国際奉仕委員会 山森 康宏 委員長
 第4回チャリティー地区親睦ゴルフ大会のご案内が届きました。10/16(月) 於)洲本ゴルフ倶楽部

幹事報告 芳川 敬子 幹事
 1) 来週8/17(木)は休会です。
 2) 事務局8/14(月)~21(月)までお盆休みとさせていただきます。
 3) 本日、理事会を開催します。

ゲスト卓話
 「最近有名になった三人のドイツ人」
 Prof. Dr. アンドレアス・グローマン氏(浜田会員ゲスト)
 今日のご招待頂き有難うございます。皆さんにまたお目にかかれて嬉しく思います。今日僕は皆さんに『最近有名になった三人のドイツ人』というテーマでお話します。

インドに一人、アイスランドに一人、ノルウェーとインドネシアにも一人そしてドイツにもう一人、女性首相が誕生しました。皆さんもご存知のように、ドイツは1949年から1989年までの40年間西と東の二国に分かれていました。第二次世界大戦において、ソ連、アメリカ、イギリス、フランス軍の勝利により、ドイツは大部分の国土を失い、そこは現在ポーランドとロシアの領域になっています。ドイツ連邦共和国の首相として有名な人はアデナウアー、ブランド、シュミット、そしてベルリンの壁が崩壊した時のヘルムート・コールが挙げられます。その後1990年のドイツ統一によって全ドイツ民主共和国が現在のドイツに含まれるようになりました。政治もそれ以降西ドイツのシステムで行われています。

現在の首相、アンゲラ・メルケルの政治的なキャリアはドイツ統一当時から始まります。メルケルは1954年西ドイツのハンブルグに生まれました。その後すぐ家族が東ドイツに渡り、1961年にベルリンの壁が作られた為西側に移れないまま東ドイツにとどまりました。1973年よりライプチヒ大学で物理学を学び始めます。そして、1986年にメルケルは量子化学の論文で博士号を取って、大学を卒業しました。1989年に当時のソ連の首相ゴルバチョフの政治改革によって、ベルリンの壁が崩壊された時メルケルは小さな党に入り、政治を始め

ます。その党が後に現在のキリスト教民主党の一部となり、1990年の東ドイツ選挙において、最も強い党となりました。そして、彼女はその党の政治副スポークスマンになります。1990年の終わり、ドイツ西東の総選挙ではメルケルは国会議員に選ばれ、家族省大臣、環境保護大臣を経て、キリスト教民主党の書記長になります。その後、ヘルムート・コールの賄賂事件が起こり、コールを鋭く批判したにもかかわらず、2000年には党首に選ばれました。2005年にはシュレーダー政権が終わり、アンゲラ・メルケルは51歳にして、ドイツ史上初めての、そして最も若いドイツの首相になりました。

さて、昨年482年ぶりにドイツ人のローマ法王が誕生しました。ベネディクト16世と名づけられたローマ教皇は以前ヨセフ・ラツィンガーという名前で、僕たちの住んでいるミュンヘン市から100 kmと離れていないバイエルン州出身の人です。彼は1927年に生まれて、現在79歳、1730年以来、一番年を取った教皇です。その彼の生まれた家は、もうずっと長く一般の人によって住まれていましたが、昨年以來多くの観光客の興味の対象になり、朝ごはんの時に台所の窓に叩いて、おみやげ物屋はどこかと訊く人が多くなったそうで、その住んでいた人もとうとうその家売る決心をしました。今は市が買い取って、博物館になっています。

ベネディクト16世教皇の歴史的な問題は彼が14歳の時ヒトラー青少年団の一員であった事です。ただ、当時のドイツでは例外なく全少年たちがそのグループ属する事を強いられていました。彼はミュンヘンを敵の攻撃から守る役目を受けましたが戦争の終わりを待たずに青少年団から脱走しました。戦争が終わると、彼は学校を終え、ミュンヘン大学およびフライブルグ大学でカトリック神学と哲学の勉強を始めました。1953年には神学者として博士号をとり1957年には教授になる資格を得ました。翌1958年にはミュンヘン大学の神学教授に就任しました。その後、ボン大学、チュービンゲン大学、レーゲンスブルグ大学で教鞭をとり、今回教皇になるまでレーゲンスブルグ大学の名誉教授をしていました。

彼の若い時に書いた本の中で一番有名なものに1968年に出版された『キリスト教入門』というのがあります。当時のローマカトリックを厳しすぎると批判した本ですが、時を同じくしてカトリックキリスト教の学生たちが規制の緩和を訴える運動が起こりました。それに反して法王はまた規制の大切さを訴え、現在彼は保守的な方向にいます。

さて、最後に最近さらに有名になったドイツ人の話をしま

す。それはネアンデルタール人です。今年モーツァルト生誕250年ですが、ネアンデルタール人発見150年に当たります。1856年8月中旬、今からちょうど150年前、デュッセルドルフの近くの石灰の洞窟で働いていた一人の人が人骨を見つけました。この石灰の洞窟はデュッセル川の流れる、ネアンデル谷というところにあります。谷というのはドイツ語で「タール」と言いますが、昔、賛美歌の詩人、ヨアヒム・ネアンデルという人が良くその谷を散歩していた事から、この谷を後に「ネアンデルタール」と名づけるようになりました。そして、そのネアンデルタールで発見した原人の骨なので、ネアンデルタール人と名づけました。そこで発見された頭蓋骨とそのほかの骨が原初の人類のものであると、デュッセルドルフ大学が発表しましたが、当時ドイツで一番有名だった病理学者ルドルフ・ウィルヒョウはその発表に反対します。この骨は病気で変化した人骨であるという理論で彼はネアンデルタール人の存在を認めませんでした。

時を同じくして、イギリス人のチャールズ・ダーウィンは『種の起源』という本を出版し、イギリスでは原初の人類に対する興味がとても高く、より詳しくネアンデルタール人の研究がされました。

今日ではネアンデル谷では博物館が建てられ、また数年前には再び人骨及び子供の乳歯が発見されました。

これらの結果から今日ではネアンデルタール人について次のように考えられて約3万年前まで存在していたということ。そして、現在のヨーロッパと北アフリカの地域に存在していたということ。そして、発見された人骨は約4万2千年前のものであるということです。また最近DNA分析の検査によって、次のことも判明しました。ネアンデルタール人は現在の人類の直接の先祖ではないということです。今日のHomo・sapiensはネアンデルタール人から発達したのではなく、おそらくネアンデルタール人はHomo・sapiensと同時代に発達し、特に氷河期など、気候の変化に対応できず、死滅したものと考えられています。

世界中で気候が徐々に変わりつつある今、私たちが皆それぞれ環境保護に気をつけなければと思います。

私たちHomo・sapiensが死滅しない為にとっても必要な事だからです。

これで三人のドイツ人の話をおわります。

有難うございました！

ニコニコ箱 山森 康宏 副SAA

- 浜田 会員-大野様、よくいらっしやいました。アンドレアス様、最近有名になった4人目のドイツ人は、あなたでしたか！
- 芳川 会員-アンドレアス・グローマンさん、卓話ありがとうございます。
- 中川 会員-Dr.グローマン、ドイツからようこそ。
- 松本 会員-先週の会長・幹事のご苦勞さん会で多数の方々より慰勞されました。まことにありがとうございました。会費無料の招待は、かえって気を使います。今後は、有料での慰勞会を行って下さい。
- 大江 会員-ネアンデルタール人かドイツ人とは知りませんでした…。でも今年引退したカーンも有名です…。グローマン御夫妻、日本を楽しんで下さい！

本日合計 5件 ¥5,000 累計 57件 ¥76,400

えびすボックス 山森 康宏 副SAA

- 杉本 会員-公務につき早退します。

本日合計 1件 ¥1,000 累計 24件 ¥41,000